

## サイドカー自由自在00 はじめに

### サイドカーとは

雨が降ればずぶ濡れ、渋滞でもすり抜け出来ない。

「2輪と4輪の悪いところを合わせた乗り物、それがサイドカーだ！」なんて言われることも。

2輪の軽快で機敏な特性もカーが付くことでスポイルされる。ホイールベース、トレッドも4輪に比べると小さく、バイクに跨るため重心も高く安定性も低いと良いことのないような乗り物？

いえいえオートバイ黎明期、サイドカーは馬車のあとを継いだメジャーな乗り物でした。

「単車」の名前の由来はカー（船）を付けていないソロのことで「側車付き」と対で呼ばれていたぐらいです。

### 誰でも乗れた側車付き

オートバイ黎明期から1960年代までサイドカーは操縦しやすく誰でも乗ることが出来るほどでした。

重い荷物を積んでいても、石畳や砂利道でも転倒せず、低速でも不安定にならず目的地まで。

それが1970年代以降のサイドカーでは乗りこなすことが難しくなりました。なぜそうなったか？

乗りこなすための操縦術、自由自在に扱えるセッティング方法をトピックごとに解説していきます。

### 運転教本

マイナーな乗り物なので運転指南は多くはありませんがコラム程度のものから翻訳本まで目を通して

きましたが私の読解力不足なのか、何を言いたいのか理解できないものばかり、それだけ運転の

難しいものと言いたいのか？ 豊富な運転経験者でも理解できるものではありません。血気盛んな時分から

サイドカーに乗っていたので群馬・上野村の林道で谷底まで落ちたり、直線道路で転覆してサイドカーだけ

土手を駆け下り漫画みたいにブクブクと泡を上げながら川底まで沈んだり、高い授業料と引き換えにそれなりの

テクニックも得られたと思います。これまでの教本と異なりサイドカー独特の挙動を自分のものにして楽しく、

余裕の持てる運転を会得できるよう解説していきたいと思っています。

はじめから立派なものを書こうとするとハードルが高く、いつまで経ってもまとまらないので思いつくまま細切れで書き溜め後日、まとめられればと考えています。

## あなたもワインディングロード・ウェルカムな側車乗りに

### 著者紹介

19歳、バイク歴3台目W1SにTR500型SB左カーを装着でサイドカーデビュー、

その後、BMW・R75/5、GX750I、CB450K0とすべて左カー、ドニエプルMT10で

右カーデビュー、その後GL400左、GB400左、ウラル右と両党使いに。

サイドカーショップで最終テストラン担当として新旧、国内外、左右カーと数多くのサイドカーを経験

1997年から旧型BMW専門店を開業、1998年よりウラルを扱い販売修理を行い現在に至る。



2代目W1Sとin箱根

**CRIMECA**